

令和4(2022)年度第1回総合地球環境学研究所運営会議議事概要

日時:令和4(2022)年7月1日(金)14:00~17:10

場所:Zoom 開催/総合地球環境学研究所講演室

出席者:(所外委員)浅岡(Zoom)、亀山(Zoom)、小林(い)、佐藤、篠田、竹中、長尾の各委員

(所内委員)谷口、陀安、松田の各委員

(欠席)小林(傳)委員

(陪席)山極所長、島根管理部長

開会・所長挨拶

山極所長が開会を宣言し、引き続き所長挨拶があった。

運営会議委員等の紹介

山極所長から運営会議委員の任期について説明後、各委員から挨拶があった。

議長及び副議長の選出

谷口委員から、議長に陀安委員を推薦する発言があり、賛同を得て議長に選出された。続いて、陀安議長から副議長に小林(傳)委員を指名したいとの発言があり、賛同を得て副議長に選出された。

定足数及び配付資料の確認

定足数(全委員数11名→定足数6名、出席委員数10名(地球研参加8名、オンライン2名))及び配付資料の確認が行われた。

議事概要の確認

令和3年度第4回運営会議(3月28日開催)の議事概要が承認された。

報告事項

(1) 令和4(2022)年度人間文化研究機構役員の業務分掌について

山極所長から、資料2に基づき、報告があった。

(2) 第4期中期目標期間の運営体制について

山極所長から、資料3-1~4に基づき、報告があった。

なお、以下の観点などについて、意見交換があった。

経営推進部におけるIR室とコミュニケーション室の役割、第4期のミッション、長期的な目標、人文系を含む評価の在り方等

(3) 令和4(2022)年度実践プロジェクト予備研究(FS)の採択について

谷口委員から、資料4-1~2に基づき、報告があった。

(4) 研究教育職員等の人事異動について

小林総務課長から、資料5に基づき、報告があった。

(5) 令和4(2022)年度特別客員教授等について
小林総務課長から、資料6に基づき、報告があった。

(6) 令和5(2023)年度概算要求について
陀安議長から、資料7に基づき、報告があった。

(7) 研究活動等の状況について
谷口委員から、資料8-1~2に基づき、報告があった。
なお、以下の観点などについて、意見交換があった。
外部資金と運営費交付金の関係、外部資金獲得にかかる方針、コロナ禍におけるオンラインイベントの
集客数や研究等、首都圏へのアウトリーチ等

(8) その他 特になし

審議事項

(1) 人事委員会の設置について
陀安議長から、資料9-1~2に基づき説明があり、審議の結果、承認された。

(2) プログラムディレクター(特任教授)の選考について
竹中委員(人事委員長)から、資料10-1~3に基づき説明があり、投票による採決の結果、承認された。
なお、以下の観点などについて、意見交換があった。
地球研でのプロジェクト実施経験、ジェンダーバランスやダイバーシティ、公募方法、研究実績、求める能力、
PDの役割、定年後の長期雇用に関するメリット・デメリット等

(3) 研究教育職員の再任について
谷口委員から、資料11-1~2に基づき説明があり、挙手による採決の結果、承認された。

(4) 令和3(2021)年度機関拠点型基幹研究プロジェクト外部評価について
陀安議長から、資料12-1~3に基づき説明があり、審議の結果、承認された。
なお、以下の観点などについて、意見交換があった。
外部評価委員に期待されていること、今後のスケジュールや当日の進め方等

(5) 第11期研究プログラム評価委員会委員の補充について
山極所長から、資料13-1~3に基づき説明があり、審議の結果、承認された。

(6) その他 特になし

意見交換

以下の観点などについて意見交換があった。
アウトリーチ・発信の重要性、地球研への期待、産学連携、教育活動、成果の展示、クロスアポイントメント、オ
ンラインイベントでの集客、地元自治体との取組、小・中学校への教育活動等

閉会

陀安議長から、資料14-1~2に基づき、令和4年度のスケジュールについて説明があった。
最後に山極所長から、閉会の挨拶があった。

以上